

# HPLC-Chip/QTOF質量分析装置

(アジレント・テクノロジー社 G6520型)

【日時】 平成30年 11月21日 (水) 15:10～ (1時間半程度)  
【場所】 岡山大学 コラボレーション・センター2階、講習室

自己測定をご希望の方は必ず受講して下さい。  
依頼分析をご検討の方も歓迎いたします。

## 【装置概要】

質量分析法は、分子をイオン化し、その質量数とイオン強度を測定することにより、物質の構造確認や同定および定量を行う方法です。イオン化する分子であれば少量の試料 (1 mg以下、 $\mu$ Mオーダーの液体試料) で、信頼性のある分子量を精密に測定できます。試料中の物質が予想できる場合は、標品と比較することにより、その物質の推定・特定や定量が可能です。

【内容】 装置の特性 および 利用方法について

【講師】 岡山大学自然生命科学研究支援センター 多田 宏子 教授

## 【申込方法】

下記まで、氏名、所属、身分 (学年)、連絡先アドレス、自己測定の為の実地講習希望の有無をご連絡下さい。  
講習会後の利用相談も受け付けております。  
**(申込締切：11月19日 (月) までをお願いします。)**

## 【自己測定資格について】

実地講習は希望者のみ、別日程で実施します。  
ESI-MSは修士学生以上、原則、修士学生は1研究室につき2名まで  
(特別な事情がある場合はご相談下さい。)  
LC/MSは博士課程 (または同等の研究経験を有する者) 以上  
(実地講習等についてはご相談下さい。)

## 【申込先】

岡山大学 自然生命科学研究支援センター  
分析計測・極低温部門、分析計測分野  
コラボレーション・センター2階204号室 (職員室)  
E-mail : kikibun@okayama-u.ac.jp  
TEL : 086-251-8748  
本件担当 : 塩川つぐみ



E-mail



Web

